



平成 22 年 1 月 22 日

各 位

株式会社マーベラスエンターテイメント
代表取締役社長 中山 晴喜
(コード番号：7844 東証第二部)
問 合 せ 先
執 行 役 員 中山 郁 伸
電 話 番 号 03-5769-7447

コンテンツ資産の評価減及び貸倒引当金繰入 並びに特別損益の発生に関するお知らせ

当社は平成 22 年 3 月期において、下記のとおりコンテンツ資産の評価減（売上原価）及び貸倒引当金繰入（販売費及び一般管理費）並びに特別損益が発生する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. コンテンツ資産の評価減（売上原価）の内容

当社では、厳しい市場環境を鑑み、ゲームソフト販売による将来収支予測を厳格に評価したうえで事業計画を進めてまいりました。しかしながら、特に欧州・北米市場においては小売価格の大幅な低下や小売店の受注縮小などにより、市場の落ち込みが予想を超えて加速しており、将来海外で発売する作品の販売減少リスクが拡大いたしました。そのため、「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用により、さらに厳しい将来収支予測を余儀なくされ、デジタルコンテンツ資産の評価減（7 億 28 百万円）を売上原価に計上する予定です。

2. 貸倒引当金繰入・特別損益の内容

①貸倒引当金繰入及び減損損失の発生

当社の完全子会社である株式会社アートランドについて、昨今のアニメーション市場の低迷を受けて、同社の事業環境および今後の見通しを勘案し、連結決算において同社に係るのれんおよび固定資産の減損損失（47 百万円）を特別損失に計上する予定です。また、個別決算においては、当社から同社への債権の一部について貸倒引当金繰入（57 百万円）を販売費及び一般管理費に、同社株式の減損損失（96 百万円）を特別損失に計上する予定です。

②子会社売却損益・貸倒引当金戻入益の発生

本日発表の「連結子会社（株式会社デルファイサウンド）の異動に関するお知らせ」及び「連結子会社（Rising Star Games Limited）の異動に関するお知らせ」のとおり、当社が保有している当該連結子会社の全株式を譲渡することに伴い、連結決算において子会社売却益（1 億 22 百万円）を特別利益に計上する予定です。また、個別決算においては、貸倒引当金戻入益（71 百万円）を特別利益に、子会社売却損（12 百万円）を特別損失に計上する予定です。

3. 業績への影響並びに、今後の見通し

平成 22 年 3 月期の連結業績予想への影響並びに、今後の見通しにつきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上